

□要請番号 (JL24219B15)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ジャマイカ	C102 花き栽培		個別	交替 2代目	2年	・2020/1・2020/2・ 2020/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省/労働・社会保障省

2) 配属機関名 (日本語)

ジャマイカ障害者協会ランドルフ・ロペズ特別支援学校
NGO

3) 任地 (キングストン) JICA事務所の所在地 (キングストン)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩で約0.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

同協会は、政府に先がけ1956年から知的障害者教育を始めたが、教育省は同協会と連携する形で1974年から特別支援教育を開始した。障害者が社会参加できることを目的に学校教育を施し、卒業後の社会参加促進のための事業も実施している。同協会へこれまで30名以上のボランティアが派遣されている。協会の年予算約1億3千万円。配属先は協会傘下の特別支援学校で1969年に創立した。同国首都の中心校として、近隣の学習センターと特別支援学級を合わせ約130名の生徒(6歳~18歳)を教育している。技術科の授業として木工、美術、手工芸、服飾、園芸などがある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

知的障害者への職業訓練及びリハビリの一環として、園芸の授業が行われている。コンテナガーデン等の農作物の栽培、また、造園等の知識の普及を行っているものの、卒業後に職に就けるほどの技術力を身につけることは難しいのが現状である。そのため、学校に作業所を設け、栽培した農作物を販売し、現金収入を得るプログラムの開発を進めている。このプログラムを実現し、軌道に乗せるためにも、適切な技術指導、作物の選定、市場の開拓等の支援が必要とされている。また、現行の園芸授業の支援、見直しも期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 教員に対するコンテナガーデン、園芸、造園の技術支援
- 配属先の現金収入向上に資するための技術的助言
- 園芸プログラム実施に関するガイドライン等の作成
- 現在、植えている植物は、主に一般家屋の庭に植える様な樹木等(ヤシ、ヘッジングプランツ等)。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

園芸用のハンドツール等

4) 配属先同僚及び活動対象者

同僚・活動対象者:教員および学校スタッフ
活動対象者:知的障害児

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： () 備考：

[性別]： () 備考：

[経験]： (実務経験) 2年以上 備考：配属先の提示条件

[参考情報]：

- ・花き栽培の実務経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (サバナ気候) 気温： (22~32°C位)

[電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可)

[水道]： (安定)

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.